

第46回県中学駅伝大会 おめでとう！ 大会4連覇

全国大会は、千葉県で開催

第46回福島県中学校体育大会駅伝競走大会は、10月8日(水)、西郷村の上野原をスタート・ゴールとするコースで開催されました。鏡石中学校女子駅伝チームは、昨年の記録を上回る42分10秒で優勝し4連覇を達成しました。大会には、各地区大会の予選を勝ち抜いた男女各33チームが参加して、女子は5区間12km、男子は6区間18kmで全国大会出場をかけた激しいレースが展開されました。



見事大会4連覇を達成した鏡石中学校女子駅伝チーム

全選手が力走

大会当日は、曇りで少し肌寒い天候の中、各チームの工員が揃って1区には、先頭女子共通800mで全国中学校陸上大会に出場を果たした沼志帆さん(2年)が出現し、3位に入る力走を見せ、2区の鈴木横さんに、たすきをつなぎました。2区の鈴木さんは、区間賞を取る走り、1位に5秒差の総合2位に順位を上げ、3区の大河原菜摘さんにたすきをつなぎました。3区の大河原さんも区間賞を取る走り、トップにたち、さらに2位の22秒の差を広げました。4区でたすきを受けた沼

志帆さん(1年)も1位を守。アンカーの小松仁美さんにたすきをつなぎました。小松さんは、区間新記録となる素晴らしい走り、ゴールし4連覇を達成しました。

町長に優勝報告

10月21日(火)には、鏡石中学校女子駅伝チームが町役場を訪れ、木賊町長に優勝の報告を行いました。塩田重男校長からの経過報告の後、選手一人一人が自己紹介をしました。木賊町長が、「県大会のみなさんの走りには、町民みんなが感動しました。全国大会でも優勝を目指し、頑張ってください。」とあいさつ



激励金を小松さんに渡す木賊町長

今年の全国大会は千葉県で開催

鏡石中学校女子駅伝チームが参加する全国大会は12月20日(土)、21日(日)の2日間、千葉県千葉市の昭和の森特設コースで開催されます。昨年の成績は7位入賞でしたが、今年は昨年以上の成績と、選手全員のさらなる活躍が期待されます。

区間成績

区	区間距離	競技者名		通算順位
		区間記録		
		区間順位		
1区	3.0km	沼 志帆(2年)		3位
		11分12秒		
2区	2.0km	鈴木 横(2年)		2位
		7分33秒		
3区	2.0km	大河原菜摘(1年)		1位
		6分58秒		
4区	2.0km	沼 志帆(1年)		1位
		6分48秒		
5区	3.0km	小松 仁美(3年)		1位
		9分39秒		

1 町民のエネルギーを結集

「秋祭りみこしパレード」

10月4日(土)、午後1時30分から鏡石秋祭り実行委員会・小貫辨明会長(主催)による秋祭りみこしパレードが開催されました。

町民のエネルギーを結集させ、町を盛り上げることを目的に行われたもので、今年は、子どもみこし20団体・大人みこし3団体の計23団体、総勢1,500人が参加しました。鏡石第一小学校で行われた出発式

では、小貫会長と木賊町長のあいさつの後、アトラクションとして茨城県のひたちなか龍神太鼓の会による太鼓演奏が行われました。

終了後、成田幼稚園児の子どもみこしを先頭に鏡石一小を出発、鏡石駅から本町通り、そして町役場までのコースをパレードし沿道に駆けつけた、たくさんのお客様から声援を受けていました。



勇壮な太鼓の演奏を披露する、ひたちなか龍神太鼓の会の皆さん



子どもをみこしをかつぐ成田幼稚園児

3 花のある町並みづくりを

「ガーデニング講習会」

牧場の朝、商人塾」では、10月26日(日)、午後1時30分から町コミュニティセンターで、ガーデニングデザイナー菊地裕美さんを講師に迎えガーデニング講習会を行いました。

講習会は、町民の皆さんにガーデニングの基礎知識と実践を学んでいただき、花のある商店街や町並みづくりの第一歩とするため毎年開催しているものです。

当日は、20名の町民が参加し、ガーデニングクラメンを題材にした冬も楽しめる寄せ植え作りなどを行いました。



楽しんでガーデニングを学ぶ参加者

2 交通事故のない町に

「交通安全広報車パレード」

町交通安全協会(矢吹正一会長)では、10月7日(火)、午後3時30分から、交通安全広報車パレードを実施しました。

パレードには鏡石第一小学校の児童10名が参加しました。出発式では、矢吹会長のあいさつ後、廣澤季里子さん(6年)が児童を代表し、「悲惨な交通事故のない、安全で住みよい町になるよう呼びかけます。」と宣言しました。その後、広報車に乗り約1時間かけて町内を巡回し歩行者やドライバーに交通事故防止を呼びかけました。



「交通事故防止宣言」する廣澤さん